

レコーダーご使用の前に	2-3
パッケージ内容	3
各部名称	4-5
メイン機能	6
取り付け方法	7-8
操作説明	9
操作方法、LED 表示	10-11
マイクロ SD カード記録内容について	12
マイクロ SD カード使用方法	13
付属再生ソフトインストール方法	14-15
SIV Manager について	16-17
SIV Tracker について	18
仕様	19
M e m o	20

お客様の安全を守り、製品を正しくご使用して頂く為、以下の注意事項に従って下さい。

1. 分解、変更、または製品を改造しないで下さい。故障や火災またはその

他の事故を引き起こす恐れがあります。ユーザ起因の場合、保証されません。

2. 煙や焦臭い異臭がした場合、電源ケーブルを外して下さい。

3. スプレー（霧状、洗浄）等を製品に噴きつけないで下さい。

破損や漏電、火災の原因になる恐れがあります。

4. 化学薬品等で本体、カメラ表面を拭かないで下さい。

故障の原因になる恐れがあります。

5. 過度な衝撃や異物を中に入れないで下さい。

破損、故障の原因になる恐れがあります。

6. 異物やスラックカーがレンズに付着、遮蔽すると通常の動作を行うことができず、レンズはいつもクリーンな状態を保ってください。障害となるような物体がレンズ周辺にあると、プロントウインゴウに反 カメラに写り込み撮影画像に反映することがあります。レンズ周辺に不要な物体がないか確認してください。

7. カメラがしっかりと固定されている事を確認して下さい。

取付け後、カメラを動かさないで下さい。製品に過度な衝撃を与えないで下さい。

8. 純正品以外のケーブルを使用しないで下さい。別のケーブルを使用する

と本体が故障又は、破損、漏電や火災を引き起こす恐れがあります。

9. 濡れた手で本機に触れないで下さい。故障や感電する場合があります。

10. 長い時間駐車する場合、電源ケーブルを抜いて下さい。

バッテリーが上がる恐れがあります。

11 運転中本体を操作しないで下さい。

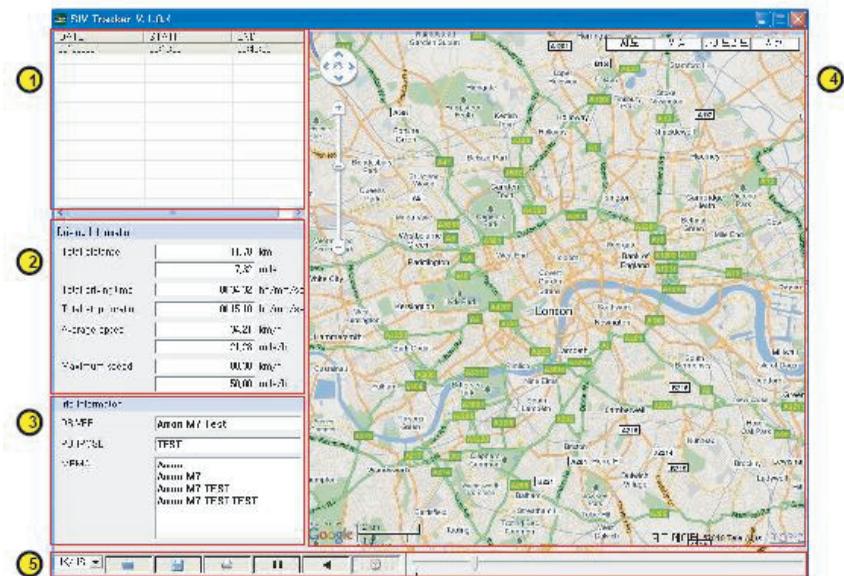
12. 特別な場合として、車両がトンネルに入ったり出たりする時に突然の光度変化を伴った場合、光度が強すぎたり不足した場合にも、満足するような画像が撮影できない場合があります。

13. 車のフロントガラスにスモークシート等を装着している場合、映像が満足に記録されない場合があります。

14. 衝撃が弱い場合、自動的に記録されない場合があります。

15. 大事故によって電源が破壊された場合、記録されない場合があります。

項目	2CHモデル		1CHモデル
GPS	GPS内蔵		GPS内蔵
カメラ	モジュール	CMOS	高精度レンズ
	画素数	30万画素(640*480)	30万画素(120万画素(720P)内蔵)
音声	マイク	4~16GB	
外部メモリー	マイクロSD	12V~24V 300mA	
電源	USBタイプ	5V	
	アダプター	シガーソケットから供給	
	メモリー	H264	
録画	録画解像度	VGA(640*480)	HD(720P)
	フレーム数	30FPS, 15FPS, 10FPS	720P 30FPS, 15FPS, VGA 30FPS, 15FPS, AAC
音声	メモリー	128kbps	
情報	最大録画フレーム数	イベント録画 最大50フレーム	手動録画 最大20フレーム
		GPSデータ 最大70時間	



■SIV Tracker では運転情報を読み込 (GPS データ)、Google マップ表示することが可能です。運転経路、距離、速度情報等を表示します。

1. ファイルリスト-日付毎に、GPS データを表示します。
2. 運転情報-GPS データから、さまざまな運転情報を取ります。

(総距離、総運転時間、停止時間、平均速度、最高速度)

3. 経路情報-各経路データをノート (メモ) 取る事ができます。

4. マップ-運転経路を Google マップに表示します。

5. コントロールボタン- SIV Tracker 操作

(言語、データを開く、データ保存、データ印刷、再生、停止、逆再生、タイムパルーン保存)

ファイルを開く-マイクロ SD カードから GPS ログデータを選択し、ファイルを開きます。

ファイル保存-SIV ファイル(***.siv) として保存できます。SIV ファイルとして読み込むこともできます。

ファイル印刷-開いている情報、経路を印刷する事ができます。

GPS について

1. GPS は本来商業目的の場合、平均 15m 以上誤差が生ずる場合がございます。建物周辺、地下、森林周辺での誤差範囲は、100m以上誤差がでます。
2. 天候やお客様環境によって、GPS 信号を受信するまで数分かかることがあります。

パッケージ内容

パッケージ内容をご確認下さい。もし付属品が無い場合や、壊れている場合直ちに、販売店へご連絡下さい。



ドライブレコーダー本体



シガーケーブル



粘着テープ (配線テープ)



バッテリー供給用ケーブル



Micro SD & Micro SD Card Reader

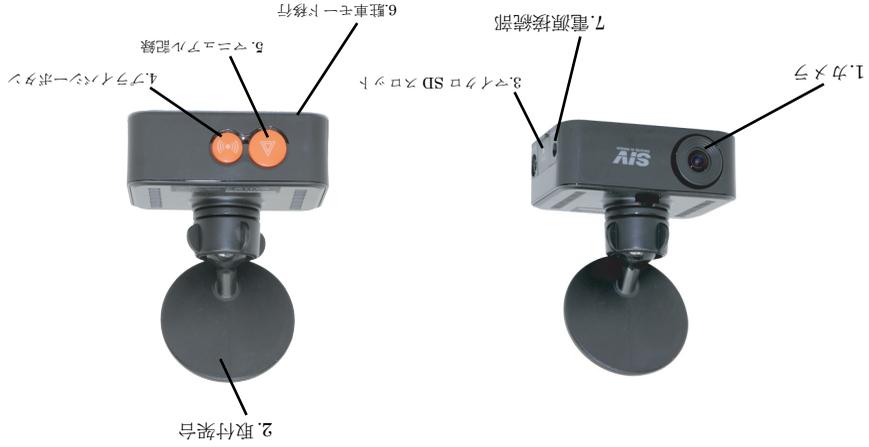


ユーザーマニュアル



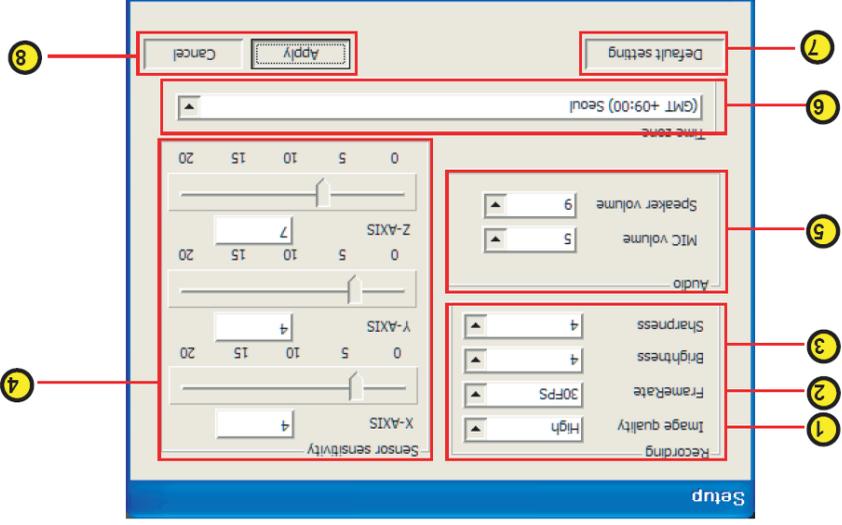
ソフトウェアインストール CD

カメラ1台モデル



1. カメラ：30万画素CMOSセンサー内蔵
2. 取付架台：ウインドウガラス取付架台
3. Micro SDスロット：Micro SDスロット挿入口
4. フライバシーボタン：音声録画 ON/OFF
5. ニュール記録：手動記録開始
6. 駐車モード：駐車モード記録開始
7. 電源：電源接続部
8. LEDランプ：LED状態表示

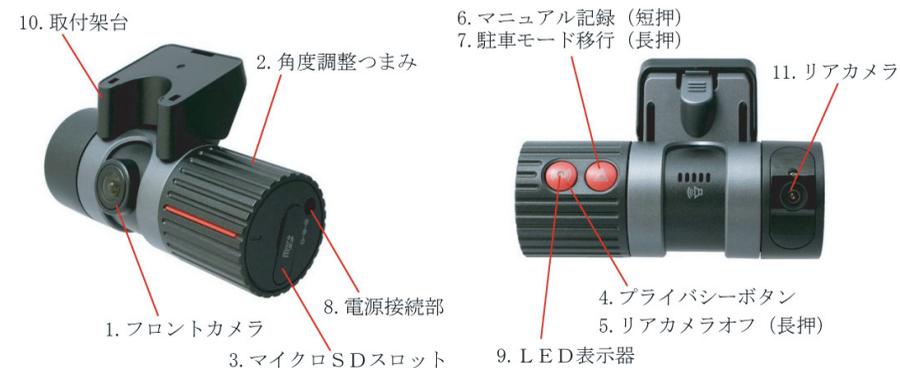
- ⑧再生コントロール
前フレーム、次フレーム、再生、一時停止、フレーム毎再生、停止
- ⑨キヤンチャー、設定
画像のキヤンチャー、画像印刷、ユーザー設定



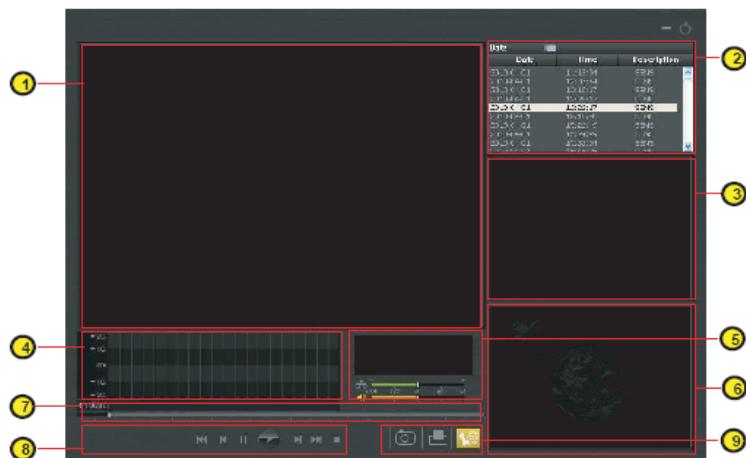
■ ユーザー設定をすることが出来ます。ユーザー設定完了後、使用するマイクロSDカードに保存して下さい。

1. 記録画質-高画質、通常画質、低画質
2. フレームレート-記録速度を調整します。(最大30fps / 15fps / 10fps)
3. 明るさ/シャープネス-カメラの明るさ、シャープネス調整をおこないます
4. G-センサー-Gセンサーの感度を設定します。(X-左右、Y前後、Z、上下)
5. オートライト、ナイトのオン/オフ、ポリウム調整を調整します。
6. タイムゾーン設定 正確な時刻データを受信するためにGMTの位置を修正、調整します。
7. 工場出荷設定-初期化します、
8. 設定/キャンセル-設定後、設定保存又はキャンセルします、
9. 時間同期 - 接続されたコンピュータと時間を同期させます。

カメラ 2 台モデル



1. フロントカメラ : 30万画素 CMOS センサー内蔵
2. 角度調整つまみ : 角度調整可能、カメラ部最大 230° 回転
3. Micro SD スロット : Micro SD スロット挿入口
4. プライバシーボタン : 音声録画 ON/OFF
5. リアカメラオフ : (長押) リアカメラをオフにします
6. マニュアル記録 : (短押) 手動記録開始
7. 駐車モード : (長押) 駐車モード記録開始
8. 電源 : 電源接続部
9. LED ランプ : LED 状態表示
10. 取付架台 : ウィンドウガラス取付架台
11. リアカメラ : 30万画素 CMOS センサー内蔵 (赤外線 LED 6 個搭載)



■SIV_Manager プログラムを使用して、記録したビデオを表示することができます。各種設定を個別に選択することができます。GPS を捕捉したデータの場合のみ、GoogleMap の地図を表示します。(インターネットに接続されていることが前提条件になります)

①. メイン画面-ファイルリスト内の映像が表示されます。

②. ファイルリスト

-記録時間順ファイルリスト

-記録日、時間、記録説明 (連続記録、センサー、手動)

③プレビュー

リスト内のファイルをクリックすると、各ビデオの最初のイメージを表示します。

④G センサーグラフ

運転中の G センサー値を表示します。

⑤ファイル情報、再生スピード、ボリュームコントロール

- 各ファイル情報 (日付、時刻、GPS データ) を表示

- 再生速度コントロール (x1、x2、x4)

⑥GPS データ

GoogleMap 上に GPS データ (移動) を表示します。

⑦再生バー

再生ファイル位置表示

・連続記録
連続記録フレーム数は、最大 30fps です。
撮影角度は 120 度、Micro SD の容量が一杯になると、古いデータを削除し、データを書きおこさないです。

・イベント記録&手動記録
Gセンサーを内蔵しており、自動車にて急発進、急ブレーキ等で衝撃を検知、自動で録画します。イベント記録は 50 フレームまで記録する事が出来ます。データが一杯の場合は古いデータを削除し、新しいデータを上書きします。手動録画もする事が出来ます。20 フレームを記録する事が出来ます。

・駐車モード記録
停止時、駐車する場合、監視の為に駐車モード記録を設定する事が出来ます。

記録画質を下げて記録し続けます。駐車モードをご利用になる場合はバッテリー直接又は、ヒューズボックスのバッテリーから電源を取って下さい。常時電源ケーブルにヒューズは内蔵されていません。
電装品保護の為に、ヒューズホルダーなどを配線に組み込んで下さい。
駐車モードで 8 時間以上の連続使用は避けて下さい。長時間駐車モードで記録し続けるるとバッテリーが上がる恐れがあります。

・イベント記録
急加速、急発進、衝撃を G センサーで検知し、データを保存します。

記録したデータは、付属ソフトの SIV_Manager で見る事が出来ます。

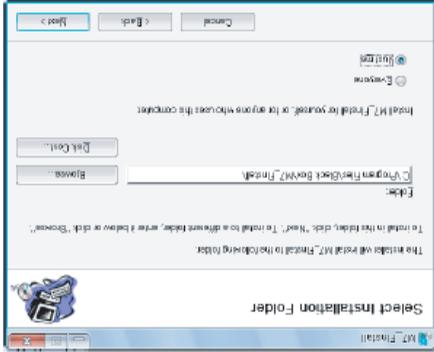
・音声記録
内蔵のマイクで車内の音声を記録します。ドライバースピーカー又は、付属ソフト SIV_Manager で有効/無効に設定する事が出来ます。

・ビューアプログラム
専用ソフトで記録されたフレームビデオを再生する事が出来ます。ソフトで映像のキャプチャー
録画することが出来ます。

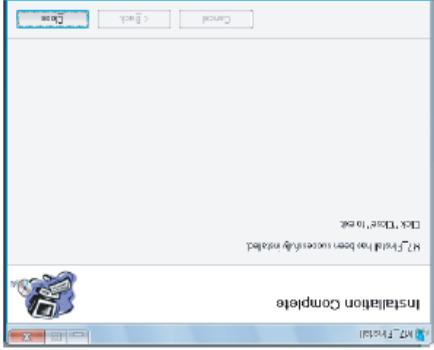
・ユーザー設定
ビューアプログラムで個別設定する事が出来ます。

・GPS トラッキングプログラム (SIVTracker)
専用ソフト (SIVTracker) で GPS 情報を確認する事が出来ます。(経路、速度、時間) 必要に応じて CD からインストールして下さい。

3. SIV フォトリキータンションホルダー
SIV フォトリキータンションの保存先を選択して下さい。選択後 NEXT を選択して下さい。



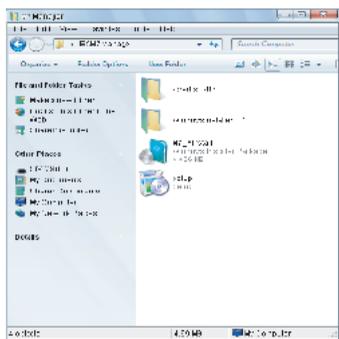
4. インストール完了
Close を選択します。適切にインストールが完了すると、デスクトップにフォトリキータンションのショートカットが作成されます。



5. ショートカット
フォトリキータンションのショートカット



記録したデータは、SIV_Manager又は、SIVTracker を介して記録動画、GPS データを閲覧することができます、



1. SIV アプリケーションインストール方法
CD を再生し、アプリケーションのフォルダにある Setup.exe を実行してください。アプリケーションが一緒にインストールされます。



2. アプリケーションをインストールしてください。（コーデックが入っていない場合、インストールしてください。コーデックが入っている場合は、そのまま進んで下さい）

パフォーマンスを維持するために、以下の説明に従って取付けて下さい。

1. Micro SD カード挿入

メモリーカードスロットを開けた後、挿入向きに注意して Micro SD カードを挿入して下さい。

2. 取付架台装着

取付架台を付けて下さい。

本体と取付架台合わせて、カチッと音がするまで押し込んで下さい。
(開封時、取付架台は本体に取付けてあります)

3. 取付け

適切な位置で角度を調整して、フロントガラスに取付けて下さい。

レンズの障害となるような物体を取り除き、カメラのレンズカバーを外して下さい。カバーを付けたままの状態だと鮮明な画像を記録できない恐れがあります。

4. 電源ケーブル

電源ケーブルを適切な位置に取付けて下さい。取付けに応じてクリップを使用して下さい。

5. シガレット電源接続

自動車のシガージャックにプラグを接続して下さい。

付属の電源ケーブルを使用して下さい。それ以外を使用すると故障、誤作動の原因になる場合がございます。

6. 電源投入

適切に設定し、エンジンを始動して下さい。起動後、音声 でガイダンスメッセージを發します。起動後数秒で赤色又は、青色 LED が点滅し記録を始めます。

パソコン・ワズスを維持するために、以下の説明に従って取付けて下さい。

7. 駐車モードについて

本製品には駐車モードがあります。
 付属のシガーケーブリングでは、車のエンジンを切った時、
 電気が流れないため使用できません。

バッテリー供給用ケーブルを使いバッテリーから直接電気を、送る事に
 よって駐車モードでの監視が、可能になります。

バッテリー供給用ケーブルは、エンジンが切れている状態でも、電気を
 送れる為、車のバッテリー一切れに、ご注意ください。

なお、バッテリー供給用ケーブルは、バッテリー一切れに備えて、
 バッテリーの電圧が1.5Vを、下回ると、自動的に、電源を切り
 バッテリー一切れにならないように 保護します。

一度電源が切れた状態になっても、再び12Vの電源が、バッテリーから
 供給されれば電源は、オシになります。

1. マイクロSD挿入

-挿入の前にマイクロSDカードの向きを確認して下さい (マーク参照)
 -電源を入れる前にマイクロSDカードを挿入して下さい

-マイクロSDカードが完全に挿入された事を確認して、カードカバーを開けて下さい。そ
 の後電源を入れ、LEDランプを確認して下さい。

2. 使用可能なマイクロSDカード

-同梱されているカード又は、以下の適合しているマイクロSDカードを使用して下さい。

- 使用可能なメモリ : 2GB/4GB/8GB(Class 2 又は Class 6。Class 4 は使用不可)

- 推奨メモリ : 4GB / 8GB (クラス6以上)

- 推奨メモリアフォーマット : FAT32/ 32K

3. マイクロSDカードの使用上における注意事項

-マイクロSDカードが適切に挿入されていない場合、正常に作動しない恐れがあります。

また、故障の原因になります。

-マイクロSDカードのコネクタ部 (金属部) を手で触れないで下さい。

-マイクロSDカードは、ドライブレコーダーの記録専用にご使用ください。

不適切なファイルを保存しないで下さい。故障、誤作動の原因になる恐れがあります。

-付属製品又は、動作保証されているマイクロSDカードを使用して下さい。保証されてい

ないマイクロSDカードを使用すると、互換性問題の為、故障や誤作動を引き起こす恐れが

あります。付属のマイクロSDカードを使用して適切に記録されない場合、販売代理店に連

絡して下さい。

4. データ記録時間

-下記データは、各メモリ容量のデータ記録時間を示しています。

-下記のデータは、参考値であり、お客様環境によって記録時間が異なる場合がございます。

記録時間	画質	2GB	4GB	8GB	16GB
	最高画質(720P)	約1時間	約2時間	約4時間	約8時間
	高画質(VGA)	約2時間	約4時間	約9時間	約18時間
	通常画質(VGA)	約3時間	約6時間	約13時間	約24時間
	低画質(VGA)	約4時間	約9時間	約19時間	約40時間
				約19時間	約40時間

2CHモデルのみ

1. 電源接続

電源をオンにすると、システム開始をアナウンスします。

LED：紫→赤又は青点滅

2. 録画開始
 カイトメッセーが終了後、LEDが点滅し、数秒でM7が起動します。M7は赤点滅し記録を開始します。赤点滅する前は記録されません。

LED：赤又は青点滅

3. イベント記録
 急発進、急加速、衝撃を自動的に検知すると、イベント記録をおこないます。
 LED：赤→青→赤点滅繰り返し返し（イベントフォルダに保存されます）

4. フライバイセンサー
 フライバイセンサー保護の為、音声記録のON/OFF切り替えが可能です。
 LED：音声録音有効赤点滅（ON）、青点滅無効（OFF）

5. イベント記録、音声録音無効の場合
 音声録音がオフの場合でも、衝撃を検知した場合は、イベント記録をおこないます。
 LED：青→赤→青点滅繰り返し返し（イベントフォルダに保存されます）

6. ニュアール記録
 ニュアールボタンを押すことにより、ニュアール記録することができます。

LED（音声録音有効）：赤→青→赤繰り返し返し（ニュアールフォルダに保存されます）
 LED（音声録音無効）：青→赤→青繰り返し返し（ニュアールフォルダに保存されます）

7. 駐車モード
 専用ソフト等で設定されているフレームに関わらず、駐車モードは10fpsで記録をおこないます。駐車モードは、LEDで状態を確認することができます。駐車モードボタンを長押しすることにより、解除することができます。

LED（音声録音有効）：赤 LED 高速点滅→低速→高速（駐車モードオフ）
 LED（音声録音無効）：青 LED 高速点滅→低速→低速（駐車モードオフ）

2CHモデルのみ

状態	カイトメッセー			LEDカラー ●●●●	青	赤	紫	電源オン (記録開始)	電源オン開始	●	システム開始	録音開始	●	録音停止	●	点滅	再起動して下さい	起動エラー (エラー)	メモリーカード未挿入	SDカードを入れて下さい	メモリーカードを確認して下さい	●	点滅	イベント (Gセンサー検知)	衝撃検知	ニュアール (ニュアールボタン)	手動録画	ニュアール (ニュアールボタン)	駐車モード	走行モード	駐車モード ●●	赤又は青 ゆっくり点滅	
	青	赤	紫		録音開始	●	録音停止		●	再起動して下さい	起動エラー (エラー)	メモリーカード未挿入	SDカードを入れて下さい	メモリーカードを確認して下さい	●	点滅	録音開始	●	録音停止	●	再起動して下さい	起動エラー (エラー)	メモリーカード未挿入	SDカードを入れて下さい	メモリーカードを確認して下さい	●	点滅	イベント (Gセンサー検知)	衝撃検知	ニュアール (ニュアールボタン)	手動録画	ニュアール (ニュアールボタン)	駐車モード

ドライブレコーダー

ユーザーマニュアル

ご使用前に必ずお読み下さい

株式会社 塚本無線
三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21
TEL : 059-387-8000 FAX : 059-387-6999
HP : <http://www.wtw.jp> mail : wtw@wtw.jp

WTW.JAPAN